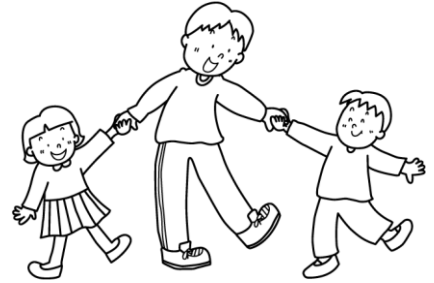




2学期のスタート～ゆっくり心と体を整えていきましょう

27日間の夏休みが終わり、3日間の夏季授業日を経て、いよいよ2学期が本格的にスタートします。子供たちは、この夏休みを利用し、様々な経験をしたことでしょう。その経験によって得られた知識や技能を学校生活や日常生活の中で活用し、さらなる飛躍を図ってほしいものです。

今週より運動会の練習が始まります。まだまだ残暑厳しい日がやってくることも予想されます。子供たちには、体調を整え、そして心の準備を行いながら、ゆっくりと学校生活のペースを取り戻していきしてほしいと思います。



さて例年、高学年で実施してきました「組体操」ですが、本年度より見直すことにしました。その理由として、皆様すでにご存知のように、8月2日付で、神戸市長から教育長に対して「組体操の実施見合わせの要請」が発出されたことでもあります。本年度の本校の高学年の児童数や補助を行う教職員の人数等総合的に判断した結果、児童に対しての十分な安全確保が難しいと判断したことによります。(学校保健安全法 第26条による) そこで高学年では、本来の運動会の趣旨に立ち返り、以下の目的に合致した演目を考えることにしています。

運動会は、教育課程において、特別活動の中の学校行事に位置付けられます。次期小学校学習指導要領の「健康安全・体育的行事」には次のような記載があります。

「心身の健全な発達や健康の保持増進、事件や事故、災害等から身を守る安全な行動や規律ある集団行動の体得、運動に親しむ態度の育成、責任感や連帯感の涵養、体力の向上などに資するようにすること。」

つまり、運動会のねらいとしては、大きく2つあると考えられます。

ひとつは、集団活動を通して、規律ある集団行動の仕方を身に付けること。

もうひとつが、運動に親しみ、体力の向上に積極的に取り組もうとする態度を養うこと。

組体操を無くしたからといって、事故が0になり、安全が100パーセント確保できたことにはなりません。全ての演技において、教師間の協力体制を万全にし、事故防止に対して常に努める必要があります。熱中症防止も含め、安全配慮を万全に確保しながら、児童園児全員が元気に運動会当日を迎えられるように配慮していききたいと思います。特に学期当初の児童の運動会練習につきましては、保護者の皆様としっかりと連絡を取り合いながら安全第一で進めて参りたいと思います。

最期に夏休み中の学校施設の安全確保、並びに教育施設拡充にむけてのお知らせを2件。まず、シイタケ園と校舎との間に位置する法面の補強工事を行いました。(業者による。) そしてもう一つが太鼓橋跡地を更地にし、鉄棒を設置しています。(本校教職員が機械を使わず、人力で整地しました。)



いよいよ9月、2学期が始まります。繰り返しになりますが、各家庭におかれましては、運動会当日、子供たちのパフォーマンスが最大限に発揮できるように、ゆっくりと体をならしながら、生活リズムの再構築を行ってほしいと考えています。2学期も六甲山教育へのご支援をどうぞよろしくお願い致します。 森澤 克行